

公益社団法人 日本ボクシング連盟 令和6年度 第13回理事会議事録

1. 招集通知年月日 令和 7年 3月21日(金)
2. 開催年月日及び時刻 令和 7年 3月28日(金) 20:00～
3. 開催場所 オンライン会議システム Zoom を用いたリモート形式での理事会
4. 出席・資格確認 理事 18名中
出席 13名
仲間 達也 杉崎 正明 井崎 洋志 大政 邦弘 林田 豊
金子 浩美 須佐 勝明 鈴木 遥香 関口 孝 廣澤 倫明
細野 光史 本 博国 安川 浩樹
欠席 5名
岩崎友基子 小山田裕二 鬼頭 茉衣 木村 吏 高橋 藍

議決権数 18個中 13個

監 事 3名中
出席 2名
高橋 直子 鬼柳 忠彦
欠席 1名
森 悦男

顧問 0名

オブザーバー 3名
原 光二 及川 雄太 矢代 義光

開会 (20時00分)

定款第34条第4項に則り、林田豊専務理事補佐が議長となった。議長は、テレビ会議用アプリケーション Zoom を使用してWEB出席を行っている理事及び監事、オブザーバーの回線が正常に稼働していることを相互に確認し、本理事会は適法に成立した旨を宣した。次いで定款38条2項により仲間達也会長、高橋直子監事及び鬼柳忠彦監事が署名人となることが報告された。書記には細野光史理事、安川浩樹理事が指名され議案の審議に入った。

5. 目的事項

(1) 審議・決議事項

1 医事ハンドブック改正(案)について

林田豊専務理事補佐より、健康申告書の変更やマウスピースなどの用語の変更等について内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (全会一致)

2 競技規則改正(案)について

林田豊専務理事補佐より、WB に合わせたルール改正や健康申告書の変更などの内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (全会一致)

3 公認セカンド制度に関する規程改正(案)について

林田豊専務理事補佐より、年齢区分の変更、更新料の廃止などの内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (全会一致)

4 マスボクシング委員会今後の活動(方向性)について

オブザーバーとして出席のマスボクシング普及強化委員会矢代義光委員長より、

- (1) 独自の HP の作成について
- (2) SNS の活用について
- (3) 独自スポンサーの獲得について
- (4) イベント活動について

などの内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (賛成 12 名 反対 1 名)

反対意見の内容：マスボクシング委員会と事務局の調整をしっかりと行った上で議論してもらいたい。マスボクシングに反対なわけではない。

5 U17 アジア選手権大会候補選手について

須佐勝明理事より、若手選手育成を目的とした男子 6 名、女子 2 名の選手の派遣について内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (全会一致)

6 障がい者ボクシング推進委員会（仮称）設立について

金子浩美理事より、パラボクシングに向けた取り組みについての内容説明があり審議が行なわれ次のとおり議決された。

可 決 (全会一致)

6. その他

(2) 報告事項

1 JOC 評議員推薦について

仲間達也会長より、讃井美樹氏を推薦したいと要望があがった。

2 アジア連盟理事会報告（ラインにて報告済）

3 STING 社公認について (令和 7 年 3 月 13 日 (木) 書面決議済)

4 ガバナンスコード適合審査の結果について

杉崎正明副会長より、ガバナンスコード 47 項目が適合したと JOC より回答があったとの報告がされた。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、21 時 37 分に閉会した。

以上の決議を明確にするために、この議事録を作成し、定款第 38 条第 2 項に従い出席した仲間達也会長、高橋直子監事及び鬼柳忠彦監事が議事録署名人としてこれに記名押印する。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名押印する。

令和 7 年 3 月 28 日

議事録署名人

仲間 達也



議事録署名人

高橋 直子



議事録署名人

鬼柳 忠彦

